

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 5 年 9 月 4 日(2023.9.4)

【国際公開番号】WO2020/204152

【出願番号】特願 2021-512315(P2021-512315)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13(2006.01)

C 0 7 K 16/28(2006.01)

C 0 7 K 16/46(2006.01)

C 1 2 N 15/62(2006.01)

A 6 1 K 39/395(2006.01)

A 6 1 P 37/02(2006.01)

A 6 1 P 37/06(2006.01)

A 6 1 P 29/00(2006.01)

10

【F I】

C 1 2 N 15/13

C 0 7 K 16/28 Z N A

C 0 7 K 16/46

C 1 2 N 15/62 Z

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 29/00

20

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 8 月 25 日(2023.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームおよび C D 1 9 に特異的に結合する第二アームを有し、P D - 1 および C D 1 9 に各々特異的に結合する二重特異性抗体であって、
(A) P D - 1 に特異的に結合する第一アームは、配列番号 5 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L を有し、ならびに
(B) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームは、配列番号 6 2 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L を有する、当該二重特異性抗体。

40

【請求項 2】

I g G 1 抗体である、請求項 1 記載の二重特異性抗体。

【請求項 3】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖が、配列番号 2 3 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有する、請求項 1 または 2 記載の二重特異性抗体。

【請求項 4】

C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖が、配列番号 2 4 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有する、請求項 1 ~ 3 の何れか一項記載の二重特異性抗体。

【請求項 5】

50

P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖および C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖が、各々、配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有する、請求項 1 ~ 4 の何れか一項記載の二重特異性抗体。

【請求項 6】

P D - 1 に特異的に結合する第一アームおよび C D 1 9 に特異的に結合する第二アームを有し、P D - 1 および C D 1 9 に各々特異的に結合する二重特異性抗体であって、

(A) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖、

(B) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖、

(C) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖、および

(D) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖からなり、

10

(a) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V H を有する重鎖が、配列番号 5 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 3 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有し、

(b) P D - 1 に特異的に結合する第一アームの V L を有する軽鎖が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L および配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有し

—

(c) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V H を有する重鎖が、配列番号 6 2 のアミノ酸配列からなる V H および配列番号 2 4 のアミノ酸配列からなる重鎖定常領域を有し

、ならびに

(d) C D 1 9 に特異的に結合する第二アームの V L を有する軽鎖が、配列番号 2 5 のアミノ酸配列からなる V L および配列番号 2 9 のアミノ酸配列からなる軽鎖定常領域を有す

20

る、

当該二重特異性抗体。

30

40

50